

つれもて会「夏の番外」 実施報告

2024.09.30

記：小瀧

当初 7 月の末に夏の番外として、1 泊での蒜山登山を計画していましたが、希望者との日程が合わず、今回日帰りでの蒜山高原ハイキングを実施しました。今回は「クラブツーリズム」バスツアーを利用して行ってきました。弁当付きのツアーで、歩く途中でとも考えましたが、到着前にバスの中で済ませました。結果的に時間の関係でこれが正解でした。

標高 500～600メートルの高原のサイクリングロードを 8 キロ歩いてきました。ツアーとしては 8 キロ・6.5 キロ・5 キロの 3 コースに分かれてスタート。22 度ぐらいの気温で陽ざしがあると暑く感じましたが乾燥した心地よい風を受け、若干汗ばむ程度で楽しんできました。聞いたところクラブツーリズムだけで 30 台バスで 1,300 人が参加する催しとなり、買い物やソフトクリームを買う行列がこここにでき、特に女性陣のトイレは長蛇の列で途中のサービスエリアでの休憩時間を 30 分も取るということがありました。

記

1. 参加者：熊谷、北村、小瀧、高栞、藤田の 5 名。
2. 実施日：9 月 29 日（日） 難波 OCT ビルに 7：40 集合、8：00 出発
3. 行 程：難波→中国道赤松 P A（8：50）→勝央 SA（10：30）→蒜山高原センター（11：45）
4. 歩 行：ゴールまで 8 キロ地点を出発（12：10）→道の駅蒜山（6.5 キロ地点 12：35）→蒜山ジャージー牧場（5 キロ地点 13：10）長蛇でソフトクリームを買えなかったのがカップアイスとミルクをまとめて買ってベランダで休憩。到着時に雲のかかっていた上蒜山・中蒜山・下蒜山の山頂の雲も取れ、ススキを前景に写真撮影、山のすそ野の牧場は北海道とはいかないものの、雄大な景色でした。栗のイガなどが落ちている道を歩き集合地点に向かいました。→残り 1.5 キロの蒜山ワイナリーでワインの試飲とチーズを 600 円で購入。（普段は無料の試飲が人数の関係で有料に）→蒜山高原センター（14：55）サービスのヨーグルト・牛乳・ジンギスカンの試食をしてバスに乗り込み出発。混雑の中で北村さんに買っていただいたビールで乾杯。
5. 帰 路：バスセンター（15：30）→勝央 SA（16：25）→赤松 P A 18：10）→難波（19：10）

帰路は途中トイレ休憩をたっぷりとったおかげで、中国道の宝塚付近での渋滞が解消、阪神高速もスムーズに通れ、ほぼ予定どおりに到着、時間も遅いためおのおの帰路につきました。

以上



(上) 中蒜山と下蒜山



「さあ、出発だ！」



ゴールは間近 (ワインも間近)